

62

# 流通科学大学 Libro

## Libroとは？

流通科学大学図書館サークル「Libro」は、  
本が好きな人や図書館に興味のある人が集まり、  
図書館を舞台に楽しみながら活動をするサークルです！

サークル名の由来は、

スペイン語で「書物」を意味する「Libro」です。  
現在、13名のメンバーで活動しています。



## サークル設立までの道のり

- 2016年頃
  - 地域の書店にPOPを展示
  - 初めての総合図書館への参加！！
- 2017年頃
  - 兵庫県下の10書店とコラボフェア
  - 2度目の総合図書館への参加！！
  - 大学図書館で本本の読み聞かせ、棚づくり
  - 学内で第一回ピリオパトル開催 → 学内企画コンテストで優勝
- 2017年頃 冬
  - ↓
  - Libro** を設立！！
- 現在
  - ↓
  - 3度目の総合図書館への参加！！

学生チャレンジプロジェクトとは

「私たちが学び、生活する流通科学大学にはどのような問題があるのか？それをどのように解決するのか？」という問題意識をもって、大学をよりよいものにし、学生生活をより充実させるための改善提案を学生自らが行う学内企画コンテストです。

学生チャレンジプロジェクトは

チャレンジ精神を養い、企画力を育むことが大切であるという観点から、流通科学大学では「学生チャレンジプロジェクト（通称：学チャレ）」を実施しています。

## ピリオパトル

2017年11月15日  
第一回ピリオパトル開催  
発表者：4名  
開催場所：流通科学大学図書館  
観客：20人程  
(教員、職員の数も多かった)



2018年5月12日  
第二回ピリオパトル開催  
発表者：8名  
開催場所：流通科学大学図書館  
観客：20人程  
(観客向け説明会の日に開催したため、職員・保護者の方々の観覧が多かった)

## 第一回ピリオパトル

開催してよかった点

- ★教職員に非常に好評だった
- ★参加してみたいと言う声が出た

開催して良かった点

- ★開催告知期間が一月かかったため、学生に認知されやすかったこと
- ★パトリオ本にテーマを設定したため、参加できない人があった

発表風景

盛り上がった観戦タイム

## 第二回ピリオパトル

改善点

告知期間 2ヶ月間

テーマ指定の廃止

参加人数の増加

幅広いジャンルの発表

## BOOKカフェ

2018年4月25日  
参加人数：31名程  
開催場所：大学図書館前



開催目的  
気軽に立ち寄ることができる雰囲気作り

図書館の利用推進に繋げてゆきたい

Libroオリジナルしおりを配布

参加者に飲み物のサービス

オープンスペースで雑誌しながら本や雑誌を遊んでもらえました！

## BOOKカフェの様子



## 選書ツアー

2018年6月13日  
参加人数：11名程  
主催：流通科学大学 図書館  
協力：ジュンク堂書店三宮駅前店



選書中

小説、教養、専門書など  
150冊を選書しました

選書中...

選書した本の中から、イチオシの1冊のPOPを作成！

## 地域の図書館を見学

2018年8月25日  
参加人数：7名程  
見学場所：あかし市民図書館



理想的な図書館

気軽に立ち寄ることができる空間作りの参考になりたい！！

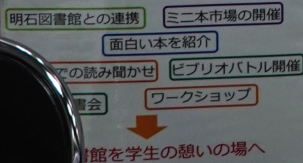
ワークショップの開催

読み聞かせ

紙芝居

読書推進活動の参考にしたい

そのために・・・



今後の目標

地域と繋がり

他大学と繋がって

楽しい図書館を作りたい

本

そして...

で繋がる輪を広げていきたい

野球部の記録 my life

京都府立総合資料館 大会 付録正社(大阪府)

作成者 清水健介

すべてがFになる

F

TEMPURA

人と社会をつなぐ文化活動を企画運営する学生リーダーの育成

流通科学大学「図書館員」経験者向け